

授業科目名称 : 応用栄養学実習（実践的教育科目）

授業コード : 44615

授業科目英文名称 : Applied Nutrition Practice

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	3	1	必修
担当教員			
松尾 嘉代子（実務経験のある教員）			
展開方法	実習		
ナンバリング	IB345		
添付ファイル			

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	個別のデータから栄養状況を評価し適切な栄養介入ができる。 ライフステージごとの特徴を理解し、それに応じた栄養管理や献立作成ができる。	・定期試験 ・レポート	20% 20%
情報収集、分析力	栄養評価に必要な方法を理解し、それらを活用して適切な栄養診断ができる。	・定期試験 ・レポート	20% 10%
コミュニケーション力			
協働・課題解決力	与えられた課題に対して、グループメンバーと協力して、解決に向けた取り組みができる。	・実習態度 ・レポート	10% 5%
多様性理解力	様々な事例の栄養管理を通して、栄養管理の多様性を理解できる。	・定期試験 ・レポート	10% 5%
出席		受験要件	
合計		100%	

授業のねらい	応用栄養学は、管理栄養士として必要な栄養管理の基本的な考えを修得する専門分野であるため、栄養管理の一連の流れを修得し専門性に応じた適切な手技の修得につながる基本を身につける必要がある。この実習では、栄養アセスメントの基本的な手技の修得を目指すとともに、応用栄養学Ⅱで学んだライフステージ別の栄養管理の実践として、対象者の課題に応じた食事計画・調理と評価までの一連の栄養管理能力の修得を目指すことを目標とする。		
アクティブラーニングの類型	①④⑥⑦⑩		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明	・定期試験による評価を50%とする。応用栄養学で学修した食事摂取基準やライフステージにおける栄養管理を基礎とした栄養管理について活用できるかを筆記試験で行う。 ・レポートによる評価を40%とする。レポートは、栄養アセスメントに関する課題やライフステージごとの栄養管理に応じた献立作成など、各回の実習内容に沿ったテーマで作成する。また、実習内容に対する考察は、ポートフォリオ等で提出する。（提出方法は各回ごとに指示する。） ・授業態度による評価は10%とする。授業態度は、実習に臨む態度や班員とのディスカッションなど、積極的な態度で取り組んでいるかを評価する。		
授業概要	・実習は、実技や調理実習など、基本的に数名のグループでの作業が中心となる。グループは実習の内容ごとに再編し、どのようなメンバーとでも協力して実習を行えることを目指す。 ・担当教員の保健所や病院での実務経験を活かし習得した知識の具体的な活用方法等について分かりやすく説明する。 ・実習の理解度は実習内容ごとにポートフォリオ等に提出する考察で確認し、その内容については次の実習の中でフィードバックする。 ・この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。		
教科書・参考書・指定図書	教科書：『スタンダード人間栄養学 これからの応用栄養学演習・実習（第2版）—栄養ケアプランと食事計画・供食—』朝倉書店 参考書：健康・栄養科学シリーズ「応用栄養学—改訂第7版—」南江堂、 「日本人の食事摂取基準2025年版」第一出版、「栄養士・管理栄養士必携」第一出版、 「改訂6版 臨床栄養ディクショナリー（日本人の食事摂取基準(2020年版)対応）」MCメディカ出版 指定図書：『スタンダード人間栄養学 これからの応用栄養学演習・実習（第2版）—栄養ケアプランと食事計画・供食—』朝倉書店		
授業外における学修及び学生に期待すること	本科目では、管理栄養士の専門的な知識や技術について学修するため、授業内容は管理栄養士の業務と直結するものである。そのため、日常生活の中から常に栄養に関する考え方や栄養的な評価に関する手法等に興味を持ち、各自疑問に思うことを積極的に質問できる態度で授業に臨むことを期待する。		
授業計画	回	テーマ	授業の内容
	1	栄養アセスメント①	栄養アセスメントの手法（各種身体計測の実施） 〔レポート〕
			教科書「第1章 栄養ケア・マネジメント（身体計測）」について予習。身体計測の各種方法とそれを用いたアセスメントを復習する。

2	栄養アセスメント②	エネルギー消費量の推定〔レポート〕	生活時間調査法について予習。生活活動記録から身体活動レベルをアセスメントする方法を復習する。
3	ライフステージごとの栄養管理①	妊娠期における栄養アセスメント	教科書「第4章 妊娠期の栄養管理の実際」を予習。妊娠期における栄養アセスメントができるように復習する。
4	ライフステージごとの栄養管理②	妊娠期における栄養管理・献立作成①	教科書「第4章 妊娠期の栄養管理の実際」を予習。妊娠期における栄養管理ができるように復習する。
5	ライフステージごとの栄養管理③	妊娠期における栄養管理・献立作成②〔レポート〕	教科書「第4章 妊娠期の栄養管理の実際」を予習。妊娠期における栄養アセスメントに基づいた献立作成ができるように復習する。
6	ライフステージごとの栄養管理④	幼児期における栄養アセスメント	教科書「第7章 幼児期の栄養管理の実際」を予習。幼児期における栄養アセスメントができるように復習する。
7	ライフステージごとの栄養管理⑤	幼児期における栄養管理・献立作成①	教科書「第7章 幼児期の栄養管理の実際」を予習。幼児期における栄養管理ができるように復習する。
8	ライフステージごとの栄養管理⑥	幼児期における栄養管理・献立作成②〔レポート〕	教科書「第7章 幼児期の栄養管理の実際」を予習。幼児期における栄養アセスメントに基づいた献立作成ができるように復習する。
9	ライフステージごとの栄養管理⑦	思春期における栄養アセスメント	教科書「第9章 思春期の栄養管理の実際」を予習。思春期における栄養アセスメントができるように復習する。
10	ライフステージごとの栄養管理⑧	思春期における栄養管理・献立作成〔レポート〕	教科書「第9章 思春期の栄養管理の実際」を予習。思春期における栄養アセスメントに基づいた献立作成ができるように復習する。
11	ライフステージに応じた献立作成と実践①	妊娠期に応じた調理実習〔レポート〕	妊娠期「第4章 妊娠期の栄養管理の実際」、妊娠期の食事計画について予習する。妊娠期に応じた食品選択と献立作成ができるように復習する。
12	ライフステージに応じた献立作成と実践②	離乳食（初期）の調理実習と調乳〔レポート〕	教科書「第6章 乳児期の栄養管理の実際」、新生児・乳児期の食事計画について予習する。離乳初期に応じた食品選択と調理ができるように復習する。
13	ライフステージに応じた献立作成と実践③	離乳食（中期～後期）の調理実習〔レポート〕	教科書「第6章 乳児期の栄養管理の実際」、新生児・乳児期の食事計画について予習する。離乳中期～後期に応じた食品選択と調理ができるように復習する。
14	ライフステージに応じた献立作成と実践④	食物アレルギー（3大アレルゲン除去）の調理実習〔レポート〕	教科書「第7章 幼児期の栄養管理の実際」食物アレルギーについて予習する。食物アレルギーに応じた食品選択と3大アレルゲン除去の献立作成ができるように復習する。
15	ライフステージに応じた献立作成と実践⑤	幼児期に応じた調理実習〔レポート〕	教科書「第7章 幼児期の栄養管理の実際」幼児期の食事計画について予習する。幼児期に応じた食品選択と献立作成ができるように復習する。
16	定期試験		